

滝川市都市計画マスタープラン（素案）に係るパブリックコメントの実施結果について

1 滝川市都市計画マスタープラン（素案）に係るパブリックコメントについて

件 名	滝川市都市計画マスタープラン(素案)に係るパブリックコメントについて
募 集 期 間	令和5年12月1日(金)～令和5年12月21日(木)
募 集 場 所	3施設5カ所(市役所(1階・2階図書館入り口付近・4階)、江部乙支所、東滝川地区 転作研修センター)+滝川市公式ホームページ
意見提出者数	2名
意 見 数	6件

2 御意見の要旨と市の考え方

No.	御意見の要旨	御意見に対する市の考え方
1	計画(素案)P11に「商業施設の立地誘導に向けた土地利用が必要、農村環境の保全に向けた土地利用規制の継続、強化が必要」とあるが、具体的にどのような強化が望ましいとお考えか。特に商業施設は先のブラックアウトから生活インフラ(ライフライン)をつなぐものになる。誘致計画と併せて丁寧をお願いしたい。	<p>計画(素案)P11は現行計画の成果と課題を整理した内容になっております。</p> <p>農村環境の保全に向けた土地利用の継続・強化については、計画(素案)P76に示しているとおり、江部乙地域や東滝川地域などの農村部において、農業関連施設以外の土地利用規制を継続します。また、国道12号沿道のうち、農地として活用が見込まれる地域については、農地の指定を検討し、農村環境の保全に向けた強化を目指します。</p> <p>また、国道12号滝川バイパス沿道及び周辺を広域商業拠点として位置付け、大型商業施設等の生活利便機能の確保を目指しております。</p>
2	計画(素案)P12に「JR 滝川駅周辺における居住機能・交流機能の確保が必要」とあるが、どのような交流か。(例:世代間、同世代、外部、内部)地域サロンの拡充が良いのではないかな。	<p>計画(素案)P12は現行計画の成果と課題を整理した内容になっており、中心市街地においては、JR 滝川駅周辺における居住機能・交流機能の確保を課題として挙げております。</p> <p>ここでの交流とは、計画(素案)P62及びP101に示しているとおり、市内外の多様な人々が滞在・交流できる広場等の空間の創出を図り、賑わいを創出できる魅力的な土地利用を推進することを示しております。</p> <p>また、地域サロンの拡充につきましては、計画(素案)P67に示しているとおり滝川市街地外縁部、江部乙地域、東滝川地域における取り組みとして、空き家・空き店舗を活用した地域サロン等、高齢者の居場所作りを促進することを示しております。</p>

3	<p>計画(素案)P17に生産人口の減少とあるがその対策は何か。特に子育て世代(世帯)の働きやすさに関する施策は何か。具体的にはどうお考えか。出産一時金を出すよりも働ける環境を整え、働いてもらった方が経済効果は高い。</p>	<p>生産人口につきましては、本市のみならず全国においても減少が続くことが予測されておりますが、生産人口に限らず総人口においても人口減少が予測されております。このことで居住環境としての商業、医療、交通などの都市機能の維持が困難になるため「滝川暮らしの質の向上」と「滝川に人を惹きつける魅力の創造」をまちづくり方針として設定し、持続可能なまちづくりを目指してまいります。</p> <p>なお、今後の施策の検討については、関連計画と連携しながら進めてまいります。</p>
4	<p>このままでは、人口減少は止める事は出来ない。働く場所があれば人口減少はある程度止める事ができるのでないか。解決方法として市が主導し新しい産業の育成発展する様にサポートする事が重要であると考えます。</p>	<p>人口減少につきましては、計画(素案)P16に示しているとおり、昭和 60 年に 52,004 人でピークに達して以降、一貫して減少し、今後も減少が続くことが予測されています。</p> <p>このことから、人口減少下においても生活利便性を確保しつつ、高齢化の進行に対応した生活環境の確保を目指しコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを基本的な考え方として定め、「人口流出の抑制に向けた定住環境」と「人口流入・交流人口の拡大に向けた環境を整備」をまちづくりの方針として、展開していくことを目指します。</p> <p>なお、いただきましたご意見については今後、市の事業等を検討する上での参考とさせていただきます。</p>
5	<p>この計画は、ネガティブな内容にしか思えない。市民の多様な情報を一本化し滝川市が主体となり市民の多様な意見を取り出し町興し可能か否かを慎重に吟味し主導してください。</p>	<p>都市計画マスタープランとは、計画(素案)P2に示しているとおり、都市計画法第 18 条の2の規定に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のことであり、おおむね 20 年後を目標として都市の将来像や指針を示す計画であります。</p> <p>また、当計画は、市民アンケート調査を実施し、市民の意向を確認した上で改定作業を進めてまいりました。</p>

※当計画に関係がない意見として判断したものについては、回答を行わないこととしております。